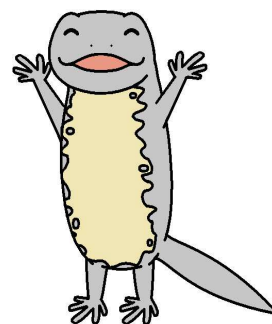


第3章 環境基本計画に基づく事業 ～平成30年度 取組実績～

平成30年度に実施した
環境に良い取組をまとめ
たモリン。



第1節 平成30年度 取組実績一覧

(事業No.に※がついている事業については、14ページ以降に取組実績の詳細を掲載しています。)

基本目標1 きれいな環境で、安心して健康に暮らせるまちをつくる

個別目標	環境施策	No.	実施事項(事業名)	実施部門	実施課	H30年度実績
1-1 空気や水がきれいで安心して暮らせるまち						
	有害物質の環境への排出を防ぎます	1※	農業用使用済プラスチック適正処理事業	農政部	農政課	年2回、ビニールハウスやマルチ等の農業用使用済プラスチックの回収・処分による適正処理を実施した。
	有害物質による健康被害を防ぎます	2	飲用地下水調査	健康福祉部	健康増進課	○飲用地下水で汚染の可能性のある地区を重点地域とし、3地区(5地点)において水質検査を実施。 神指町高久地区 2地点 門田町徳久地区 1地点 河東町八田地区 2地点
1-2 環境と生活スタイルが調和した快適なまち						
生活排水対策を推進します		3	公共用水域水質調査事業	市民部	環境生活課	○年間10回の水質調査を実施した。 ○平成29年度の調査結果について公表を行った。
		4※	公共下水道事業 農業集落排水事業 個別生活排水事業 浄化槽設置整備事業	建設部	下水道課	○公共下水道事業、個別生活排水事業等による処理区域の拡大を図った。 ○公共下水道事業 26工区 L=4,498m ○個別生活排水事業 41基 ○浄化槽設置整備事業 24基
		5	浄化槽設置整備事業 個別生活排水事業(維持管理)	建設部	下水道課	○合併浄化槽設置者に対し、浄化槽講習会の開催による適正管理を指導した。(年1回) ○個別生活排水処理区域内の既存の合併処理浄化槽については、条件により市に移管を促す。(0基)
	騒音・振動対策を推進します	6	騒音測定事業	市民部	環境生活課	市内の住居等に騒音計を設置し、環境騒音、自動車騒音、高速自動車騒音の常時監視を行った。
	悪臭対策を推進します	7	悪臭調査事業	市民部	環境生活課	数年内に苦情があった、または、基準を超過した2事業所について、悪臭調査を実施した。
1-3 放射能の不安のない安心なまち						
放射線量や放射性物質を調査、監視します		8※	環境放射線調査事業	市民部	環境生活課	6月～8月に、集落ごとの詳細調査(市全域約235カ所)を実施した。
		9	食品等放射能検査事業	健康福祉部	健康増進課	国・県から貸与された放射能簡易分析装置を本庁含む2施設に設置し市民の自家消費農作物の放射能検査を実施した。 平成30年度実績 124件

基本目標2 緑豊かで、住んでいて心地よく、人と自然が共生するまちをつくる

個別目標	環境施策	No.	実施事項（事業名）	実施部門	実施課	H30年度実績
2-1 豊かな自然環境を守り、育てるまち						
	森林の保全と活用を図ります	10	森林病虫害等防除事業	農政部	農林課	○伐倒駆除 326本 247.5㎡
	豊かな緑と水辺地を保全、創出します	11※	赤井谷地保存整備事業	教育委員会	文化課	水環境調査・植生調査・指導会議を実施した。
		12※	花と緑の推進事業	建設部	花と緑の課	花苗生産基地において、約93,000本の花苗を生産し、104箇所の庁舎・学校等の公共施設において、プランターの設置や花苗の配布を行い、緑化美化を図った。
	野生生物を適正に保護します	13※	野生生物生息環境保全事業	市民部	環境生活課	○身近な生き物基本調査会議を開催し、委員から意見を聴取した。 ○野生生物生息環境調査を行った。 ○ホームページについては、調査会議員によるコラムの掲載を行った。
2-2 美しい里山と農地を守り、活かすまち						
	農地を保全します	14	遊休農地の解消	農業委員会	農業委員会	○7月～8月に農地利用状況調査を実施し、新たに遊休化した農地や、過去に指導し改善されない遊休農地の所有者に対し指導を行うとともに、今後の利用意向について調査を実施した。（解消実績 7.7ha） ○4月～12月まで定期的に農地パトロールを実施した。
	自然とふれ合う場をつくります	15※	グリーンツーリズム支援事業	農政部	農政課	農業・農村体験の受入態勢を整備し、各種受入やPR活動を行った。
2-3 猪苗代湖の水環境を守り、次代に引き継いでいくまち						
	市民参加による水環境保全活動の活性化に努めます	16※	猪苗代湖環境保全推進事業	市民部	環境生活課	○8月の第1日曜日に猪苗代湖岸クリーンアップを実施した。 ○県や猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会主催の湖岸清掃やヨシ刈り、ヒシ刈りのボランティアについて参加の呼びかけをし、主催本部として参加した。

基本目標3 地球温暖化を防ぐため、環境と事業活動が調和したまちをつくる

個別目標	環境施策	No.	実施事項（事業名）	実施部門	実施課	H30年度実績
3-1 再生可能エネルギーの地産池消ができるまち						
	太陽エネルギー利用を推進します	17※	住宅用太陽光発電システム設置補助金交付事業	市民部	環境生活課	○住宅用太陽光発電システムを設置する場合に、費用の一部補助を実施した。（34件、1,320千円）

風力エネルギー利用を推進します	18※	再生可能エネルギー推進事業	市民部	環境生活課	<p>○背あぶり山レストハウス内の風力発電施設説明を主とした企画展示を行った（冬季閉鎖時期を除く）。</p> <p>○小学生等を対象に、市内外の再生可能エネルギーの施設見学バスツアーを開催した（合計参加者26名）。</p>
-----------------	-----	---------------	-----	-------	---

3-2 みんなでCO₂を減らすまち

建築物や住宅における省エネを推進します	19※	庁舎の省エネルギー対策	総務部	総務課	<p>本庁舎については、目標値を超過する結果となった。</p> <p>栄町第二庁舎については、通期では目標以上の削減効果となったが、夏季は目標値を超過していた。本年度は夏季に猛暑日が続いたこともあり、機器に負担がかかり目標値を上回る結果となったと思われる。</p>
	20※	地球温暖化対策推進実行計画（事務事業編）の推進	市民部	環境生活課	<p>平成30年度の市の施設や事務事業から排出された温室効果ガス排出量は、削減基準年度比で5.6%の減となり、目標を達成することができた。全ての部門で排出量を削減でき、特に事務部門においては、これまでの設備更新や電気自動車導入等の効果により、23.2%の減となった。</p>
	21	LED防犯灯設置事業	市民部	危機管理課	<p>町内会設置の防犯灯は1,213/1,213（=100%）がLEDだった。</p> <p>公設防犯灯5灯をLEDとし設置した。</p>
省エネ型の生活を推進します	22※	学校版・家庭版環境マネジメントシステムの普及	市民部	環境生活課	<p>○環境フェスタ及び生涯学習総合センター市民ギャラリーにおいて、各学校の取組状況等について紹介した壁新聞を掲示した。（22校参加）</p> <p>○更新対象校（8校）の更新審査を実施し、生徒の環境への意識の高揚を図った。</p> <p>○家庭向けエコセミナーを開催し、参加者が家庭で実践している取組について、情報交換を行った。（参加者4名）。</p>
	23※	地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の推進	市民部	環境生活課	<p>○各環境マネジメントシステム、エコドライブ推進及びこどもエコクラブ等の各種事業を実施し、地球温暖化防止に向けた市民への意識啓発を行った。</p> <p>○環境月間である6月の市政だよりにて、環境にやさしい取組について記事を掲載した。</p>

3-3 再生可能エネルギーとICTを活用したまち

再生可能エネルギーの安定供給とICTの有効活用を推進します	24※	北会津支所エネルギー管理事業	企画政策部	北会津支所まちづくり推進課	<p>○デマンド値の推移は進行管理表のとおりとなり、デマンド値の最大値は103kwで昨年の最大値114kwに比べ低減した。</p>
-------------------------------	-----	----------------	-------	---------------	---

	25※	電気自動車推進事業	市民部	環境生活課	<p>○会津大学・日産自動車とともに超小型モビリティの実証走行に取り組むとともに、日産自動車から無償貸与された電気自動車をイベント等で展示・活用することで、電気自動車の普及を図った。</p> <p>○超小型モビリティについては、一定の成果が得られたことから、平成30年度末で実証走行を終了した。</p> <p>○平成31年2月に日産自動車からの無償貸与期間が終了した。</p>
環境にやさしい交通対策を進めます	26	コミュニティバスの利用促進	企画策部	北会津支所まちづくり推進課	<p>○ピカリン号にかわる公共交通として平成30年4月よりデマンド型地域内交通「北会津ふれあい号」の運行を開始した。北会津公共交通会議を年間9回開催し、適正で継続可能な運行を図るとともに、乗車体験会などの開催により住民の利用促進を図った。</p>
	27	コミュニティバスの利用促進	企画策部	河東支所まちづくり推進課	<p>○交通環境部会を年7回開催、みなづる号の利用状況の定期的な把握・分析等を行った。また乗り方教室や無料運行を実施し利便性をPRするなど、地域住民への利用促進を図った。</p>

3-4 「もったいない」が息づくまち

ごみの減量化（3R）を推進します	28※	一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）の推進	市民部	廃棄物対策課	<p>【実績値】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人1日あたりごみ排出量 1,250 g (280g未達成) ・総リサイクル量 11,852 t (1,148 t未達成) <p>※基本計画の改訂により、平成28年度から目標値及び統計手法を変更した。（集団回収量、事業系資源物の追加等）</p>
------------------	-----	--------------------------	-----	--------	---

基本目標4 環境保全をともに学び協働するまちをつくる

個別目標	環境施策	No.	実施事項（事業名）	実施部門	実施課	H30年度実績
4-1 みんなで考え、みんなで学ぶまち						
		29※	森林環境整備（交付金）事業	農政部	農林課	<p>○市立小中学校30校による森林環境学習の実施</p> <p>○県産材の利活用 4団体(うち市1)</p> <p>○ペレットストーブの導入 4基</p>
		30※	森林環境学習事業	教育委員会	学校教育課	<p>小中学校全30校において、予定していた事業を全て無事に完了できた。各校様々な時間・場所・手法を用いて森林環境について理解を深めることができた。また、県に対し、会津若松市立幼稚園・小中学校教育研究会より全30校分の実施報告書を提出した。</p>

環境学習を推進 します	31※	各種環境教室や環境講座の実施	市民部	環境生活課	<ul style="list-style-type: none"> ○自然環境教室 ○こども環境教室 ○猪苗代湖水環境教室 などを実施した。
	32※	ホテル祭り	企画政策部	北会津支所まちづくり推進課	<ul style="list-style-type: none"> ○6月23日、24日の2日間開催。 ○地域団体として、10団体、240名が出演し、天候にも恵まれ、昨年度よりも増して多くの方が参加された。 ○ホテルを見たいとの声が増えていることから、ホテル観賞以外に、写真をスライドショーで見られる機器を設置した。 ○ゴミの回収コーナーにより、積極的な環境保全を呼びかけ、ポイ捨て防止となり、環境美化に一定の効果をあげられた。

4-2 協働の輪を広げ、環境にやさしいまち

環境意識の醸成	33	市営駐輪場の放置自転車撤去	市民部	危機管理課	春秋2回駐輪場内の放置自転車を撤去するとともに、学校ステッカーがある自転車については、学校に返還し、生徒への指導をお願いした。
	34	ポイ捨て・犬ふんマナー向上市民会議	市民部	環境生活課	<ul style="list-style-type: none"> ○生活環境保全推進員や環境美化推進協議会等と連携し、一斉清掃・啓発活動（鶴美化大作戦・125名参加）を実施した。 ○狂犬病予防注射会場やペットショップ前において、犬ふん回収袋付きチラシの配付による啓発を行った。（春200個、秋70個） ○犬ふん及びポイ捨てで困っている市民に対し、禁止の看板を無償配布した。（ポイ捨て10枚、犬ふん37枚）
	35	不法投棄監視員及び生活環境保全推進員によるパトロールの実施	市民部	廃棄物対策課	<ul style="list-style-type: none"> ○不法投棄監視員パトロール件数 436件 ○生活環境保全推進員パトロール件数 1,608回 ○ポイ捨て個数 19,866個 ○犬ふん件数 253件
	36	犬ふん放置防止の周知活動	健康福祉部	健康増進課	<ul style="list-style-type: none"> ○犬の登録時に「愛犬の手引き」を渡し周知を図った。 ○平成30年度実績 333冊 ○会津保健所主催の「飼い犬のしつけ方教室」の案内を行った。 ○予防注射実施通知に放置防止のチラシを同封し啓発を行った。 ○犬ふん放置者が特定した場合には、保健所と連携して飼い主に対して指導を行った。 ○犬ふん放置禁止の看板を設置希望の市民に配布した。